

新たなサービス「タクティールケア」を取り入れます。



タクティールケア認定資格取得に向け研修を受ける職員



研修の様子



タクティールケア実技



公認インストラクター鈴木講師

社協ニュース

No. **61**

《発行》
平成26年7月1日
《編集》
七飯町社会福祉協議会
七飯町本町4丁目8-1
七飯町地域センター内
TEL 65-2067

ホームページ
<http://www.nanae.shakyo.com/>

利用者さんに「癒し」と安心感を

七飯町社会福祉協議会ではタクティールケア認定資格（日本スウェーデン福祉研究所公認）を取得したスタッフを配置し利用者さんに癒しと安心感を提供します。

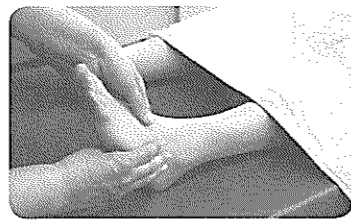
●タクティールケアとは

福祉先進国スウェーデンで生まれた究極のスキンタッチケアです。「タクティール」とは、ラテン語に由来する言葉で「触れる」という意味です。

認知症や末期がん患者が抱える不安や痛みをやわらげるケアで指圧やマッサージはある特定のツボや筋肉を押ししたり、揉んだりしますが、手を使って10分間程度、相手の背中や手足を「押す」のではなく、介護者の手で患者さんの

手足や背中などをやわらかく包み込むように「ゆっくり」なことで、より不安な感情を取り除き、痛みを和らげ安心感をもたらしてくれます。

「人間が生まれて最初に使うコミュニケーションが、『ふれること』。まさに、人と人が、きずなを結ぶ原点なので「す」



●タクティールケアの効果

介護施設では認知症の問題症状（不安、混乱、不穏など）や脳卒中、がんなどの不安や痛みを緩和する効果を得ています。

その根拠と考えられているのが、オキシトシンホルモンの分泌により、不安やストレスが軽減され痛みをやわらげられる。

年をとっても、いつまでも健康で元気に長生きしたいという願いを誰もが持っています。

医学技術や治療方法なども日々進歩し、老化を防ぐ「アンチエイ

ジング（抗加齢）」の研究が本格化しています。

「タクティールケア」では、やさしく肌に触れ、肌と肌とのコミュニケーションをとり、そうすることで安らぎや安心感を与え、二次的な作用として痛みの緩和や認知症行動を落ち着かせることにつながります。

ぜひ、多くの利用者さんに体験頂き、安らぎと安心感のある生活を送って頂けたらと思います。

年度
平成25
事業報告

平成25年度は、社会福祉協議会の根幹事業である「地域福祉の推進」を七飯町要援護者支え合い事業を中心に、町内会、行政をはじめ各種関係機関と連携を図り、地域福祉理念の共有と普及・定着に努めてきました。

特に支え合い事業の中で、町内会による「隣近所の見守り活動」では、37町内会が取り組んでおり、「何かあったら社協へ連絡する」仕組みが徐々に浸透しつつあります。

また、「任天堂ゲーム機Wii」認知症予防プログラム「ぶまねっと」「介護教室」を、昨年度は26団体で実施し、社協事業のPRに重点をおき、実施してまいりました。

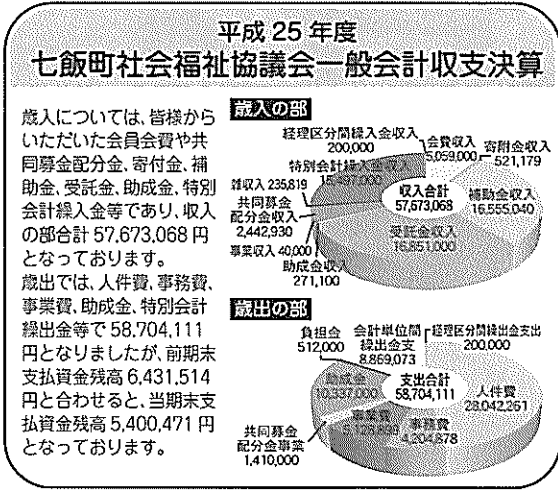
ボランティアセンター事業では、より多くの方にボランティア活動への理解と関心を深めていただくため、ボランティア団体の紹介、各種講座、研修会等さまざまな事業を企画、実施いたしました。赤い羽根共同募金では、道内の共同募金委員会も苦慮している中で、当委員会では7年連続で目標額を達成いたしました。しかしながら状況は厳しく、今後ますます困難をきわめることが予想され、今以上に募金についての意義、使途

について工夫を凝らしながら周知をし、目標額達成に向け活動いたします。

町の委託事業では、ボランティアポイント事業が昨年12月から始まり、3月末現在の登録は個人27名、団体が6団体、計120名の登録があり、活動により付与されたポイントは140ポイントとなっております。平成26年度は、町と協議をしながらより幅広く活動の場を提供するとともにボランティアの発掘、育成に努力いたします。

社会福祉協議会は、様々な活動を通して福祉理念の共有と普及・定着化を図るため各種事業を展開することができました。

町民の方々をはじめ、関係団体や企業の皆さまに心から感謝申し上げます。



年度
平成26
事業計画

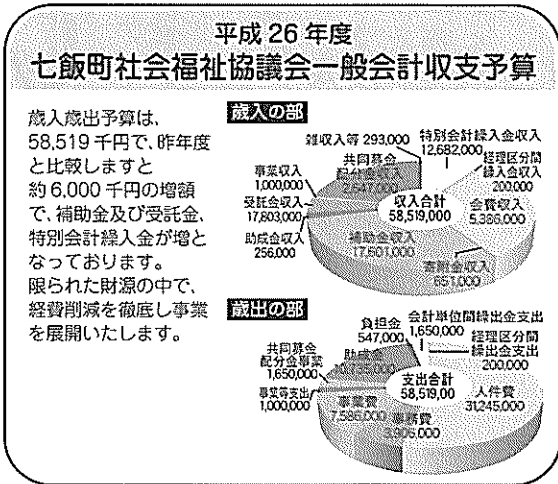
少子・高齢化の進行や生活様式の変化に伴って地域社会や家庭の様相は大きく変容し、さらに経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、地域の希薄化、孤立死やひきこもりなどの社会的孤立問題、低所得や経済的困窮の問題、虐待や悪質商法などの権利擁護問題など、地域における生活課題は顕在化かつ深刻化をしております。

こうした状況の中、社会福祉協議会の果たす役割は益々重要となっております。

社会福祉協議会は「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として、地域福祉の根幹である住民相互の支え合い活動から生活課題を発見し、相談、支援につなげる機能を強化する必要があります。

そのため、行政をはじめとする関係機関と連携、協働のもと、問題解決に向け柔軟に対応してまいります。

また、新たな事業展開の方向性を探るため、自主財源であります。



会員会費や赤い羽根共同募金などをより充実させ財政基盤の安定と強化に努めます。

次の介護保険制度改正では、生活支援・介護予防が市町村中心サービスとなることから、予想されることから、これまでの経験と地域力を駆使し町と連携を図りながら、地域の福祉課題を把握し、新たなサービス開発につなぐなど、地域の福祉サービス水準の向上につながる社協ならではの事業展開をめざします。

平成26年度も地域福祉充実のため皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

平成26年度

社協会員加入のお願い

いくつになっても安心して 自宅で暮らせる町を目指して



会員のみならずには、いつも社協の働きにご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

当社協は「いくつになっても安心して自宅で暮らせる町」をめざしています。

この会費は、町内の福祉活動がより活発に行われるために使われています。会員の皆様の日常生活を豊かにするために貸し出している各種機器の購入・維持にも使われています。これらの活動が円滑に行われるよう、町内会長、民生委員、老人クラブ、ボランティア団体

が一同に会する地域福祉推進会議があり、その活動のためにも使われます。

社協はこれからも地域の声を聴いて、安心して暮らせる町を目指してまいりますので社協の会員になつていただき、サポートしていただけるようお願いいたします。

平成25年度、会員会費を納めていただいた町内会と団体（企業）等をご紹介します。

◆町内会紹介

本町中通り町内会	見晴町内会
本町下通り町内会	本町上台町内会
七飯町中央親交会	本町上台町内会
本町和町内会	アカシヤ町内会
南本町町内会	南本町第一町内会
本町西部町内会	本町町内会
仲よし町内会	本町中央町内会
正覚寺通り町内会	本町高台町内会
本町寿町内会	公営桜園地町内会
本町駅前町内会	光陽園地町内会
本町三百睡会町内会	西部鳴川町内会
桜園地町内会	鳴川中央町内会

◆団体紹介

鳴川協和町内会	北大川町内会
飯田町第1町内会	東大川町内会
緑町町内会	松並町内会
桜町第1町内会	蒜沢町内会
桜町第2町内会	松の木町内会
桜町第3町内会	大川十字街町内会
桜町第4町内会	大川美園町内会
南藤城町内会	中野町内会
上藤城町内会	中島町内会
藤城町内会	豊田町内会
峠下連合町内会	大沼公園親和会
鳴川高台町内会	大沼親交会
大中山高見町内会	大沼第1町内会
上大中山町内会	吉野山町内会
大川町内会	川尻親交会
大中山中央町内会	軍川親交会連合会
上湯出川町内会	東大沼町内会
湯出川町内会	西大沼町内会
湯出川町内会	太陽実行組合

羽衣運輸	(医)立寄会 なるかわ病院
大沼交通	(株)アイシユモーションフロント
景雲寺	(株)加藤栄好堂
(株)沼の家	(株)菓子舗喜夢良
(株)金子電気	老健施設あかまつの里ななえ
(株)チャレンジャー浴場	一般社団法人匠和
久保田牧場	(株)久慈製作所
昭和寺	(株)七飯花自動車商会
(株)毎日環境サービス	北海道旅客鉄道(株)七飯駅
若松毛皮(株)	山崎鉄工所
七飯町商工会	大竹運送(株)
脳神経外科七飯クリニック	(株)高島章三サービスセンター
(株)林商店	マツタカハシ(株)七飯遊龍布露
(株)かわじり生花店	明林寺
函館信用金庫七飯支店	(株)ツルハドラッグ七飯店
(株)花彦	(株)田中清掃
松倉整形外科クリニック	(株)秋田建築板金
(株)ワールド薬局	(株)テルメななえ
(株)藤田板金工業	宝琳寺
(株)八晃建設	正覚寺
聖樹の杜	福(道南福祉ねっと
(株)ななえ葬祭	(株)順工務店
(株)松田電設	ウエルネス薬局七飯店
(株)北海道新聞厚巻販売所	ななえ新病院
新函館農協同組合七飯支店	ケアハウス豊寿
(株)七飯砕石工業	伏見清掃(株)
(株)ヤマキ小林	七飯訪問治療所
藤建設工業(株)	(株)博善社七飯店
つば八ななえ店	七飯パークゴルフ協会
松栄建設(株)	七飯福音キリスト教会
湊商事(株)七飯給油所	ななえあーす
あかまつ調剤薬局	(株)第一印刷
(株)佐藤運輸	福(七飯有隣会

◆特別会員

はるこどもクリニック	宮村内科医院
みよびんクリニック	佐藤歯科クリニック
ひよこクリニック	美村獣医医院
三嶋神社	大村和久
見晴公園歯科	(敬称略順不同)
矯正歯科クリニック	

地域要援護者支え合い事業

いつまでも安心して暮らしたい。その想いは私たちの願いでもあり、地域の願いでもあります。

次期介護保険制度改正(案)には「地域包括ケアシステムの構築」が盛り込まれます。地域での「目配り・気配り・支え合い」が重要となります。

七飯町では、これまでも町内会による幅広くそして、きめ細かな福祉活動を展開いただいております。H25年度についても昨年と同数の48町内会が「支え合い事業」に取り組んでおりますので、活動内容を一部ご紹介致します。

「見守り活動」

- ◆友達訪問活動 28町内会が申請。
80歳以上の高齢者宅を2カ月に1回訪問し、要望聴取、世間話などをしている。「ふれあい訪問」と呼称している。
- ◆箱ティッシュを持ち、二人一組で要援護者宅を訪問して近況を伺っている。

- ◆ひとり暮らし高齢者の安否確認運動。37町内会が申請。
町内会の多くの方が家の前を通った時、明かり、ポストなどを見て安否確認をした。
- ◆日頃、一人暮らし住宅の新聞受け、カーテンの開け閉め、室内灯などの様子を確認した。

「交流活動」

- ◆ひとり暮らしの高齢者の方々の会食会の開催。25町内会が申請。
9月の敬老の日に70歳以上の人暮らし及び高齢者を公民館に招待し祝賀会を開催した。

◆高齢者と子供

供の集いの開催。
17町内会が申請。

- ◆高齢者と子供が盆踊り・輪投げ・花火にて交流、集いを実施した。

◆町内会館を

利用してのふれあいサロンづくり。21町内会が申請。
町の保健師さんに来てもらい、血圧等の測定、健康についての話を聞き、参加者同士で交流を深めた。



峠下連合町内会（敬老祝賀会）



正覚寺通り町内会（Wii体験交流会）

「福祉活動」

- ◆ひとり暮らしの高齢者宅の除排雪活動。35町内会が申請。
要援護者のうち、町内会長に除雪の要請があった者に対して、玄関から公道までの除雪支援をした。
- ◆地域での景観づくり活動。
38町内会が申請。
年2回(春・秋)町内の清掃作業、この日を利用して高齢者の大型ゴミを整理した。
- ◆入浴・外出支援。20町内会が申請。
研修旅行で外出支援。
- ◆新幹線工事現場見学をした。

「健康づくり活動」

- ◆地域での軽スポーツの実施。
19町内会が申請。
春と秋に「みんなでパークゴルフを楽しもう」ということで、健康増進を目指して年2回実施した。

「介護実習活動」

- ◆介護教室の開催。4町内会が申請。
ベットのから車いすへの移動、パジャマの着せ方やシーツの交換方法等について介護者が腰を痛めないコツを学びながら実施した。

「啓発・広報活動」

- ◆地域ごとの福祉だよりの発行。
33町内会が申請。
毎月広報誌に合わせた町内会便りを作成、配布し町内情報、活動報告に努めている。

花鉢づくりで 明るく交流!!

6月14日(土)・15日(日)上湯出川町内会(会長 江戸清孝)で三世代交流として、工藤園芸さんにて、花鉢づくりの体験講習を開催しました。当日は雨模様のお天候にもかかわらず、下は2歳から上は86歳まで2日間で50名参加されました。はじめに工藤園芸の社長さんから花への水の与え方や扱い方などの説明を聞きました。

そのあと子供さんから順に花を選び、みんな思い思いの色とりどりの花を手に取り、にっこりしながら鉢に花を入れ、お互いの花を見て楽しく和やかに進めていきました。

福祉部長の植山さんに伺ったところ、「町内会では若い人やお年寄り・子供も集まって楽しく会話しながら触れ合う事が目的で行っており、完成した花鉢を各家庭に持ち帰って玄関先に飾り、みんなで町内会を明るくし、今後も共通の興味をもってふれあえるようなものを企画していきたい」とおっしゃっていました。

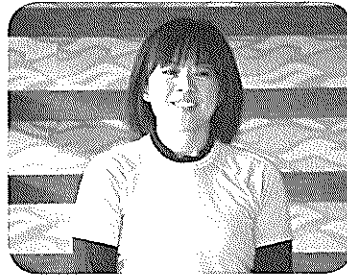


上湯出川町内会（花鉢づくり三世代交流）

ふれあい趣味のサロン「ルーシーダットン」を開催しました!!

H25年度のふれあい趣味のサロンでは、2月20日(木)、3月6日(木)の2回、地域センターにて、ヨガ風タ伊式ストレッチ「ルーシーダットン」の体験講座を開催しました。地元で活躍されているインストラクターの佐竹直子氏を講師に招き、2日間

で総勢33名参加し、初心者の方が大半で行いました。町内在住の概ね65歳以上の方が対象で、地域での仲間づくりや趣味・ものづくりなどを通して、楽しみ、ふれあいの場を増やすのが目的で行っております。「ルーシーダットン」とは、タイに古くから伝わる体操で、「ルーシー」は仙人、「ダットン」は伸ばす、「トン」は自分の身体をというタイ語です。独特な呼吸法でリンパや血液の流れを促進することが特徴の一つです。動きは簡単で、筋力柔軟性・体力のない方でも楽しめて呼吸を整えながらポーズをとる体操で、講師の指導のもと皆と一緒にを行いました。基本の呼吸法である鼻から「すーっ」と、息を吸ってお腹を膨らませて、鼻からゆっくりとはいていく腹式の



インストラクター 佐竹直子 氏

独特な呼吸で、色々な態勢をとり、参加した方々は熱心に体験しておられました。参加した方の中には、「終わったあと体が軽く感じた」、「家庭でもやってみよう筋力を柔らかくする事が長生きになる!」などと、感想のコメントを頂きました。

今年度についても沢山のの方に興味を持って頂けるような、講座を企画していきたいと思

今年度についても沢山のの方に興味を持って頂けるような、講座を企画していきたいと思



ルーシーダットンの様子

除雪機貸出事業

地域要援護者支え合い事業の一環で、平成23年度より、七飯町が4年計画で除雪機を整備し、H25年度では、18台所有となっており

ます。申請のある町内会等に対して、ロータリー式・ハイブリッド式・ブレード式を16台貸し出しました。高齢化による除雪の担い手不足等が進む中、有効に活用されており

ます。H26年度についても更に台数が増える予定をしております。

社会福祉協議会 Q&A

Q 社会福祉協議会って何をするとところ?

A 社協は国の法律である社会福祉法に基づき地域の福祉を考える団体です。それぞれの地域の諸問題に対し、行政をはじめ各種団体と十分に協議・連携を図り問題を解決するため、各市町村に設置されています。(役場とは異なる非営利の民間団体です)

Q 地域福祉ってなに?

A 老人や子供、障がいのある方、生活に困っている方が、この町で安心して暮らすにはどうしたらいいのかをみんなで考え問題解決に向け活動することです。

Q なぜ町内会長、民生委員、老人クラブ会長が個別会員なのですか?

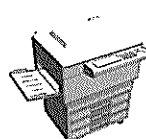
A 町内会長さん等はそれぞれの代表であり、率先して活動し会費を納めていただくことにより、福祉活動が活発になることを願って個別会員とさせていただきます。

Q 会員会費は何につかわれていますか

- A**
- 各町内会への補助 (各町内会より社協に納めていただいた会費の4割)
 - 地域福祉推進会議への補助
 - 会員の方々に無料で貸し出す機材の購入・維持に使われています。
 - 電動ベッド、車いす等福祉機器
 - チャイルドシート (短期間)
 - 印刷機 (町内会便りや総会資料作り用)
 - お祭り等のイベント機器 (綿あめ機、かき氷機等)
 - 10人乗り社協車両なかよし号
 - 「ごみステーションのプレート」「回覧板の台紙」「緊急連絡カード」「緊急医療 情報キット (命のボタン)」の無料配布。
 - 町内の33カ所にふれあいベンチの設置。



お楽しみ機器は町内での使用に限ります



紙は各自でご用意ください



10人乗り普通免許でOK 使用後は軽油を満タン返し



長期間の利用はできません

出張ボランティア

七飯町ボランティアセンターでは、七飯町ボランティア連絡協議



会に登録している団体や、各学校や施設等へ出向き、活動への理解と関心を深め、より

身近にボランティアを感じてもらおうと出張ボランティアを昨年から行っています。

朗読ボランティアあゆみの会は、主に目の不自由な方々に社協ニュースや広報ななえ、本のリクエスト等をテープ・CDに吹き込み、情報提供をしています。



今回、あゆみの会は、1月28日(火)みどり保育園の園児さん達に朗読の面白さを体験してもらおうと、村岡さん、平沢さん、後藤さんの3人で園へ出向きました。

「たまごのあかちゃん」「ジャンケンポン」「せんたくかあちゃん」の3作を読みましたが特に「ジャンケンポン」は好評で、園児達から「もう一回読んで！」という声や先生方の笑顔がとても印象的でした。

お別れの時間になり、あゆみの会と私達にみどり保育園のお友達から気持ちのこもったメダルをもらいました。

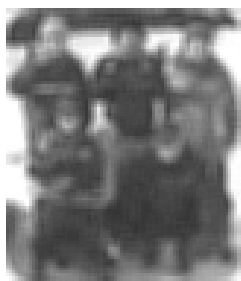


当協議会には朗読や手話、芸能ボランティア等が登録されています。町内会や施設、学校等で興味がある・見てみたい、やってみたいという団体は、ご連絡下さい。

チビッコ雪まつり

参加協力

2月16日に初めてのボランティアポイント対象の行事である「チビッコ雪まつり」に参加しました。ジャンボ滑り台や雪上サッカーに宝探し、他にも七飯レクリエーション協会さんが凧上げや大玉転がし等で盛り上げてくれました。「七飯レクリエーション協会」は被災地等の色々なところに出向き、クラフトを教えながら一緒に作ったり、レクリエーションをやって参加者さんと一体になって盛り上げてくれるボランティア団体です。



天気恵まれていたとはいえず中、作業してもらっているボランティアさん達の体調が心配でしたが、雪の中を子ども達と一緒に遊んでいるのを見てとても楽しそうに感じました。「来年もあつたらやりたいな」という声もいた。来年はさらに沢山のボランティアさんと一緒に盛り上げて、楽しさを共有していきたいと思ってきました。



ふれあいペンチ

ペンチ塗り・設置事業

今年も参加者さんにも利用者さんにも好評なふれあいペンチペンキ塗りを行いました。ボランティアさんは10名ほど集まり、初めての方やベテランの方も交じっての参加でした。

服や手についてもお構いなしに塗っている方や「こういう作業って楽しいね」「ほんとにさあ」と会話をしながら作業をしている方もいました。「せっかく登録したんだから、色々なボランティアの企画をしてほしい」とうれしくもありがたい意見を頂きました。

今年も全部で33脚設置しましたが、ベンチを置いた近くのお店からは「使って喜んでもらえるのは良いんだけど、ゴミを捨てる人がいるから困っている。」という残念な報告もありました。以前にも壊された事例もあったので、このふれあいペンチ事業を長く続けるには、皆さんの協力が不可欠です。ルールを守ってお互いに不快な思いをしない・させないよう使ってくださいませ。



ボランティアポイント事業のお知らせ

ボランティア活動を支援する新たな取り組みスタート

昨年12月より七飯町が主体となり始まったボランティアポイント事業は、町民の地域福祉推進への認識の向上、及びボランティアへの関心を高め、ボランティア活動に参加する元気な町民が増加する事を目的とし、6月18日現在で9団体を含め221名の方々から登録をいただき、それぞれのスタイルで活動されています。

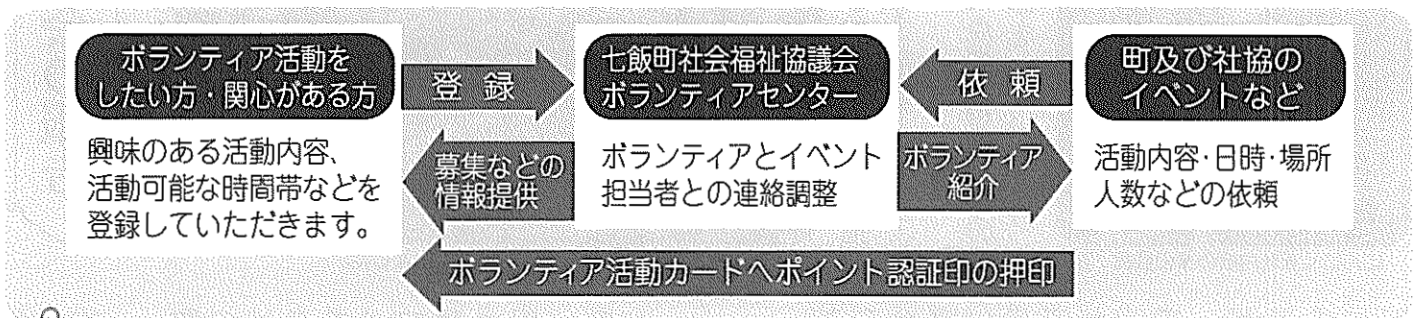
もちろんポイントをもらう事が目的ではなく、ポイント制開始前も開始後も、変わらないスタンスで地域に貢献して下さっています。

一人暮らし等の高齢者に手作りの美味しい食事を提供している団体。町内の施設に出向き、本の読み聞かせをしている団体や、歌や踊り・楽器の演奏等で慰問活動をしている団体。

今もなお、定期的に被災地を訪れては、レクリエーションやクラフトを提供し、子供達や高齢者の心に癒しと笑いを届けている団体。内容は団体により様々ですが、活動を終えた皆さんの表情は、とても輝かしく、生きいきとして見えます。



施設でのボランティア活動の様子



ボランティア登録しませんか？

地域に貢献する喜びを味わいながら御自身の健康維持につなげる活動をしてみませんか？

◆対象となる方

- ・町内に在住または在勤の方
- ・町内の学校に属する方
- ・町内で活動する団体、又はその団体に所属する方

◆対象となるボランティア活動

- ・七飯町又は社会福祉協議会が主催・共催・後援するイベント等でのボランティア活動又は福祉ボランティア活動
- ・ボランティア連絡協議会に登録されている団体によるボランティア活動

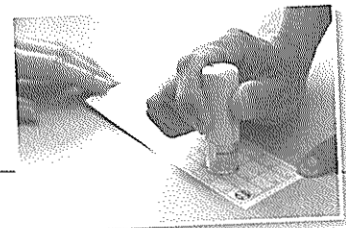
◆カードの交付とポイント付与

- ・社会福祉協議会窓口でボランティア活動申請をして下さい。その際には万が一の事故やケガに備え、ボランティア保険に加入して頂きます。
(個人登録の方については社会福祉協議会で保険料を負担)
- ・対象となるボランティア活動1回の参加で1ポイント付与します。

◆ポイントの転換

- ・活動により得たポイントはアップル商品券に交換できます。

10～19 ポイント	¥1,000
20～29 ポイント	¥2,000
30～39 ポイント	¥3,000
40～49 ポイント	¥4,000
50 ポイント	¥5,000



ボランティアをしたい方・興味ある方、まずは登録を…

※この事業は試行的に取り組み始めて半年余りです。今後も皆様のご意見をいただき、見直しや改善を重ねながらすすめてまいりたいと考えております。

七飯町ボランティアセンター ☎ 65-4903

平成25年度

まちづくり活動研修大会の報告

七飯町町内会連合会の一大事業であるまちづくり活動研修大会が平成26年2月21日、七飯町文化センタースターホールにて開催いたしました。

当日はななえあーす所長 上條大輔氏を講師に招き約190名の方に参加していただき七飯町に移って施設を開設した理由などについて語っていただきました。

福島県南相馬市で運営していた障がい児通所支援施設の休止を余儀なくされた上條氏は、福島県の子供達と事故後に訪れた七飯町でスパーマーケットや温泉などで町民の方々とふれあい、障がい児を受け入れてもらえる地域なんだと確信したそうです。

また、上條氏は各障がいの特長、接し方などを紹介し、「障がい児は増えている。みんなが意識すること社会参加する障がい児を支え



ななえあーす 所長 上條大輔 氏

られる地域になり得るのではないかと来場者に協力を呼びかけました。

町内会の実践発表では、いんにく沢町内会の澤田会長が町内会の源流に立ち戻ってコミュニケーション豊かな明るい町内会を目指して活動していることを発表して下さいました。

どのような観点や発想で、どのような事業・行事をしているのか、そして会員の反応はどうか、とても詳しく熱弁して下さいました。



多くの方に参加していただきました。

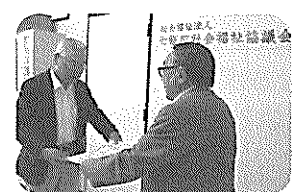


いんにく沢町内会の澤田会長

町内会連合会 渡島地方共募より表彰

5月28日、七飯町町内会連合会（会長 寺沢久光）は永年の街頭募金啓発活動やチャリティーイベントなど、積極的に共同募金運動に協力したことにより渡島地方共同募金委員会（会長 大竹幸次郎）より表彰されました。

寺沢会長からは、地域福祉充実のため、今後も協力していきたいとおっしゃっていました。



大沼学園さんへ今年もありがとうございます

今年も大沼学園さんから沢山の花の苗を頂きました。苗はマリィゴールド、ペチュニア、松葉牡丹、金魚草の4種類を合わせて400ポット以上頂きました。天気の良い日に職員みんなで地域センターの前の花壇を耕して綺麗にそろえて植えました。地域センターを訪れたお客さんが花壇の前を通ると「キレイですね」と優しく微笑んでくれました。

色とりどりの花が咲いていますので、地域センターの近くを通った際にはぜひ見に来て下さい。



命のバトン（救急医療キット）

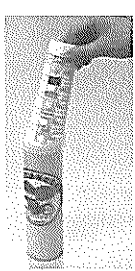
緊急時本人が病状などを説明できない場合、救急隊員が保管されている命のバトン（その方の持病や服薬内容、かかりつけ病院、緊急連絡先などを書かれた医療情報）を基に正確な情報を把握し、迅速な救急活動を行うことができ、これまで1,150名（6月18日現在）の方々から登録をいただいています。

実際に七飯消防から数件の事例も聞いておりますが、今年になってもからも独居の男性が「命のバトン」を使用したとの報告も受けています。

社協では消防と連携を図りながら、いざという時のために「命のバトン」を無料で配布しています。まだお持ちでない方は、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

また、すでに登録されている方で、病名や薬等が変わっている場合、バトンに入れる「医療情報」の更新が必要となりますので、ご確認をお願いします。

*「命のバトン」は社協会員会費で作られています。



緊急医療情報キット「命のバトン」に入れるもの

- ① 救急医療情報シート
- ② 本人の写真
- ③ 健康保険証のコピー
- ④ 診察券のコピー
- ⑤ 現在服用している薬の情報

申請書は 社協ホームページ <http://www.nanae-shakyo.com/shinsei.shtml> 申請書一覧をご利用下さい。

多くの市民の皆様をはじめ、町内の学校や企業、団体から
 沢山のリングプルやエコキャップを寄贈して頂きありがとうございます。
 今回はその流れについてご紹介させていただきます。

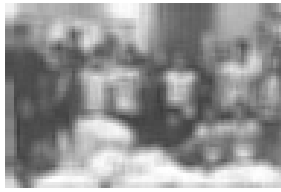
みんなのエコ Q&A

Q リングプルはどの程度
 するの？

A 年に数回まとめてリサイクル工場に持っていき、福祉機器基金に積み立てます。その後社協で車いすやチャイルドシート等の福祉機器を購入し、無料で貸し出しを行っております。因みにリングプルだけで車椅子を購入する場合には約1250kg(ドラム缶およそ13本分)、チャイルドシートの場合、約600kg(ドラム缶およそ6本分)のリングプルが必要です。(平成26年5月現在)



藤城保育園 様より



七重小学校 様より

Q エコキャップは何に変わるの？

A エコキャップは現在企業ボランティアとしてラッキーピエログループと小さな親切運動図書館支部に持っています。ラッキーピエログループ



ラッキーピエログループ

ループでは約1万2千個でブナの苗を1本植樹します。小さな親切運動図書館支部ではNPO法人エコキャップ

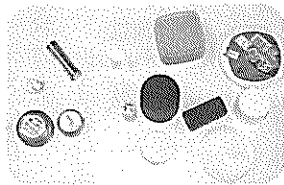


左がワクチン 右が苗木1本分

約800個でポリオワクチン1本分になります。

Q エコキャップはジュース以外でも良いですか？

A 原則として飲料用・ペットボトル以外(洗剤・調味料・金属・食品)のキャップはリサイクルできない場合がありますので集めておりませんが、社協で企業に持っていく前に袋や箱に詰めなおす際に弾いておきます。なるべく水分やシールを取って、飲料用・ペットボトルのキャップ以外は入れないよう協力をお願い致します。



リサイクルできないキャップ類

Q 社協では他に何を集めているの？

A パソコン等で使った使用済みのインクカートリッジ、書損じ葉書、使用済切手やテレフォンカード、使わなくなった携帯電話、古着等のウエス等があります。

Q 使用済切手やインクカートリッジは何に変わるの？

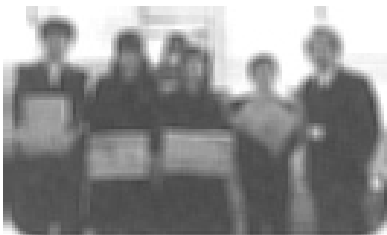
A 使用済切手は、ボランティアさんに仕分けをしてもらい、日本キリスト教海外医療協力会に送られ、日本国内のコレクターの方におよそ7.5kgを1万円で購入してもらい海外医療費用として使われます。

インクカートリッジは福井県のエネックス株式会社へ送られ、およそ1kg3350円ほどで買い取ってもらいます。昨年度は24.5kgのインクを送り、8575円となりました。リングプルと同様に福祉機器基金に積み立てております。

※買取対象品は、各社純正品に限ります。

Q 沢山あって持っていけない場合はどうすればいいの？

A ご連絡があれば、こちらから引き取りに伺います。車等の手配もありますので日程調整させていただきます。

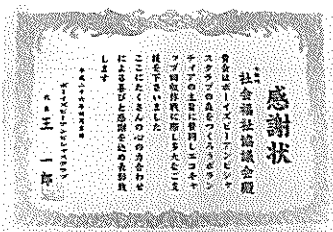


七飯中学校 様より

☎ 65-2067

ラッキーピエログループより感謝状

皆様から長年、多くのエコキャップ収集活動を続けていることに対して、ラッキーピエログループ代表の王一郎様から感謝状を頂きました。これからもエコキャップ収集活動のご協力をよろしくお願いいたします。



北海道社会福祉協議会では、他の制度を利用できない低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯に対し経済的自立と生活の安定を目指すことを目的とし、以下のような資金を世帯ごとに貸付しております。詳細は七飯町社会福祉協議会にお問い合わせください。

資金名	主な資金の種類	貸付限度額	対象世帯、用途内容
総合支援資金	生活支援費	月額20万円以内 (単身は15万円)	・低所得世帯で失業等により収入が減少し生活が困窮していること ・住居を有しているまたは住宅支援給付の申請を行い住宅の確保が確実に見込まれること ・失業給付、公的年金の受給、生活保護世帯は対象外
	住宅入居費	40万円以内	
	一時生活再建費	60万円以内	
福祉資金	福祉費	種類ごとに設定	・障害者世帯などで一時的に必要であると見込まれる費用の貸付 ・給料などを紛失等、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に必要な少額の金額を貸付。 ・日常的に生活費が足りない世帯、生活保護世帯は貸付対象外
	緊急小口資金	10万円以内	
教育支援資金	教育支援費	課程ごとに設定(月額)	・低所得世帯で就学するのに必要な経費 ・低所得世帯で入学時に必要な経費
	就学支度費	50万円以内	
その他			

生活福祉資金貸付のご案内

ホームヘルパーをやってみませんか。

ホームヘルパーって
どんな仕事?

一言でいうと、住み慣れた自宅で暮らしたいが、お体が不自由になって不安を抱えている方へ、その方らしい生活を実現する為にサポートするお仕事です。

超高齢化社会の波は七飯町も例外ではなく、「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」には、ホームヘルパーは重要な仕事です。



未経験でも大丈夫?

自信を持って仕事が出てくるようになるまで、先輩ヘルパーが同行して親切丁寧に指導します。また、スキルアップを目的として、定期的研修会を開催しております。

先輩ヘルパーの感想

生活援助を通して、ご本人が自信を取戻し、意欲的な生活を始めた時は、胸が熱くなる思いがします。

例えば、季節の食材を利用して、炊き込みご飯と一緒に話し合っ作って作り上げ、利用者さんから「作って良かった。おいしい」と言う言葉をお聞きする事が利用者さんにとっても、ヘルパーにとっても、お互いの喜びとなっております。



登録ヘルパー募集

ホームヘルパーステーション「七飯社協」では、登録ヘルパーを募集しております。自分のライフスタイルに合わせて、無理なく仕事ができるのが魅力です。

《資格》ホームヘルパー二級興味がある方はお気軽にお電話下さい。

ホームヘルパーステーション「七飯社協」

担当 岩田志乃

☎ 65-4902

温かいご寄付
ありがとうございました

皆様方からの心からの善意が今年2月10日から6月5日まで、総額213,647円となりました。ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。



《平成26年》

- 2月10日 曹洞宗北海道第一宗務所 第一教区 布教師会 青年道心会 様
- 3月19日 函館方面遊技業協同組合 様
- 3月27日 古木節子 様 國下豊潤 様
- 3月28日 北セミ函館技師主任会 様
- 4月24日 ディスコダンスサークルサルビア 様
- 5月8日 匿名
- 5月28日 古木節子 様 國下豊潤 様
- 6月5日 クリオネ ディスコサークル 様

多くの寄贈品ありがとうございました

(敬称は省略させていただきます)

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングプル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

大中山ディスコ愛好会・函館トヨタ自動車株式会社・ネットトヨタ道南株式会社・しおん会・介護プランセンター「しゃきょう」・谷フシ・なるかわ病院・巽ミツ子・伝法喜久雄・吉田隆成・七飯更生保護女性会・干山始子・干山雅史・あかまつの里ななえ・あずましの里・あかまつ調剤薬局・大野昭子・羽衣会・双六会・野呂功・大中山コモン・やまびこ会・高桑登志子・日立建機日本株式会社・今井睦子・早坂ミツ子・佐々木雅健・田澤信子・七飯中学校・吉田京子・かんぼ生命 函館支店・中矢幹夫・高橋大貴・遥奈・澤出一美・大沼保育園・藤城保育園・藤城長寿会・緑町長寿会・岩本美智子・坂本牧子・長山頼・あかまつゴールドボランティア倶楽部・渡部勝夫・小林茂雄・(株)ジェイデバイスセミコンダクタ・JR函館支社・中田靖幸・正覚寺通り町内会・久慈製作所・渡辺雅照・田中紀子・中村事務所・鈴木彩来・田澤莉乃・(株)かわじり生花店・成田久子・岡川純子・白山貞子・乗田澄子・高松巴・紺野真衣・はっぴーくらぶ・藤田貢・日本赤十字奉仕団七飯女性部・歩仁内蔵・池田ちせ・きおくの会・パソコンサークル・真宗大谷派函館別院東山支院

平成26年1月21日から平成26年6月5日現在

福祉機器のご寄付

- 蜂 矢 誠 様 電動ベッド2モーター
- わ た べ 様 福祉機器
- 内 藤 義 和 様 福祉機器